

令和 7 年度

ごみ処理施設第二工場吸収式冷凍機更新工事

基 本 仕 様 書

高 槻 市

目 次

1	工事名称	．．．．．	3
2	工事場所	．．．．．	3
3	工 期	．．．．．	3
4	工事概要	．．．．．	3
5	工事範囲及び見積範囲	．．．．．	3
6	総 則	．．．．．	3
7	工事現場管理	．．．．．	4
8	工程表・施工計画書・その他	．．．．．	5
9	機器及び材料	．．．．．	5
1 0	施 工	．．．．．	5
1 1	記 録	．．．．．	6
1 2	工事書類	．．．．．	6
1 3	環境方針の周知	．．．．．	7

本仕様書はごみ処理施設第二工場吸収式冷凍機更新工事の基本仕様書である。

記

- 1 工事名称 ごみ処理施設第二工場吸収式冷凍機更新工事
- 2 工事場所 高槻市前島三丁目 8 番 1 号 エネルギーセンター 地内
- 3 工 期 令和 7 年 6 月 6 日 から 令和 8 年 3 月 1 3 日 まで
(現場着手は令和 7 年 1 1 月 1 日以降とする。)
- 4 工事概要
 本工事では以下 (1) ～ (5) の工事を行う。各工事の概要は以下のとおりである。
 - (1) 既設設備撤去工事
 - ・既設の吸収式冷凍機 1 台・冷却塔 1 台・ポンプ 4 台の撤去を行う。
 - ・既設の配管類および電源ケーブル等の撤去を行う。
 - (2) 機器設備工事
 - ・吸収式冷凍機 1 台・冷却塔 1 台・ポンプ 4 台の納入および搬入据付を行う。
 - (3) 配管設備工事
 - ・冷水、冷却水、蒸気、蒸気還水、補給水、ドレンの配管工事を行う。
 - (4) 保温防露工事
 - ・冷凍機および各配管の保温防露工事を行う。
 - (5) 電気計装工事
 - ・各機器への電源工事を行う。
 - ・制御に必要な制御盤の搬入据付およびケーブル工事を行う。
- 5 工事範囲及び見積範囲
 - (1) 工事範囲
 別紙工事仕様書による。
 - (2) 見積範囲
 工事範囲の工事費 (特記事項のない場合は、油脂類等の消耗品を含む)。仮設費、機械器具損料等は全て見積に含むものとする。
- 6 総 則
 - (1) 受注者は、本基本仕様書に基づき施工等を一括して責任をもって行うものとする。
 - (2) 受注者は、見積前に本基本仕様書を熟覧の上、現地調査等を行い疑義のあるときは本市に照会し、工事内容を熟知した後、見積を行うものとする。

- (3) 本基本仕様書は工事の概要を示すものであるから、本基本仕様書に明記していないものであっても工事に必要な機器、材料等は、全て受注者の責任において完備するものとする。
- (4) 本工事用の資機材は、日本工業規格等の規格基準に合格したものを使用する。また設備材料等の外注品については、外注先・規格等を明記し、性能及び材質合格を証したものを使用する。
- (5) 受注者は、契約後直ちに本基本仕様書及び現場説明事項に基づき、仕様書・図面等を作成し、本市の承諾を得た後、直ちに工事に着手するものとする。
- (6) 受注者は、本市の承諾を得た仕様書・図面等に従い、誠実に工事の施工にあたるものとする。
- (7) 受注者は、工事の全部または主体部分を一括して第三者に委託し、又は請負わせてはならない。
- (8) 受注者は、工事が完成したときは、本市に完成届を提出し、本市の検査を受け合格後、引き渡しをするものとする。
- (9) 受注者は、引き渡し後、所定の手続きに従って請負代金の支払いを請求するものとする。
- (10) 契約不適合期間は引渡しの日から2年間とする。ただし、設備機器本体については1年間とする。
- (11) 工事用電力及び水は本市が無償で支給する。
- (12) 受注者は、本工事の施工に当たっては、本市のごみ処理計画に従って行い、施設全体の運営に支障をきたさないものとする。
- (13) 提出図書については、12項 工事書類による。

7 工事現場管理

- (1) 工事現場の安全衛生に関する管理は現場代理人が責任者となり、関係法令に従ってこれを行う。但し、別に責任者が定められた場合にはこれに協力する。
- (2) 工事現場においては、常に整理整頓及び危険個所の点検を行い、事故の防止に努める。
- (3) 工事の施工に伴う災害の防止は関係法令などに従い適切に処置するとともに、特に下記の事項を守らなければならない。
 - ① 第三者に災害を及ぼしてはならない。
 - ② 善良な管理者の注意をもってしてもなお災害発生の恐れがある場合の処置については本市と協議する。
- (4) 災害が発生した場合は速やかに処置を取り、直ちにその経緯を本市に報告する。
- (5) 在来部分・施工済み部分・未使用部分・材料などで汚染または損傷の恐れのあるものは、適切な方法で養生を行う。
- (6) 工事完了に際しては、当該工事に関連する部分の後片付け及び清掃を行う。
- (7) 工事期間中は、工程等必要な事項を打ち合わせるために必要に応じて本市と会議を行い、その記録を作成して本市に提出するものとする。
- (8) 監理技術者・主任技術者について、冷凍機等の工場製作期間中（令和7年10月3

1日までを予定)は、専任を要しないものとする。

8 工程表・施工計画書・その他

(1) 実施工程表

- ① 着工に先立ち、実施工程表を作成し、本市の承諾を得るものとする。
- ② 実施工程表を変更する必要が生じ、その内容が重要な場合は、変更実施工程表を速やかに作成し、本市の承諾を得る。
- ③ 本市の指示により、上記実施工程表の補足として、期間工程表・工種別工程表などを作成し、提出する。

(2) 実施計画

工種別に機器・材料・工法など具体的に定めた施工計画書を作成し、本市の承諾を得る。但し、施工計画書作成の必要性の少ないものは本市の承諾を得て省略することができる。

(3) 図面・仕様書等

製作図・製作仕様書・施工図・見本等は契約後速やかに作成し、本市の承諾を得る。

(4) 指定色等

指定色等は本市の指示による。指示のない場合は本市に問合せの上、メーカー標準色とする。

9 機器及び材料

(1) 機器及び材料

- ① 材料は全て新品とし、本市の検査を受けて合格したものとする。
- ② 機材の品質が明示されていない場合は、既設機材と均衡を得た品質のものとする。
- ③ 調合を要する材料は調合表を本市に提出し、承諾を得る。

10 施工

(1) 施工

- ① 施工は全て工事範囲に示された設備がその機能を完全に発揮するよう誠実に行う。
- ② 施工は設計図書及び本市の承諾を得た工程表・施工計画書・製作図・施工図などに従って行う。

(2) 一部施工の確認及び報告

施工の一工程を完了したときはその施工が設計図書に定められた条件に適合することを確認する。また、確認した事項を適時文書で本市に報告する。

(3) 施工の検査

本市の検査は下記の場合に行う。

- ① 一部施工が完了したとき。
- ② 本市の指定した工程に達したとき。

(4) 施工の立会

本市の監督員の立会は本市が必要と認めて指示した場合に行う。

(5) 施工検査に伴う試験

本市が必要と認めた場合は試験を行う。また、試験が完了したときはその試験成績書を速やかに本市に提出する。

11 記録

(1) 記録

- ① 本市が指示した事項、または、本市と協議した事項について記録して本市に提出する。但し、軽易な事項については省略することができる。
- ② 本市が施工の適切なことを証明する必要があると認め、指示する場合は、工事写真・見本品・試験成績書など資料を整備して提出する。

12 工事書類

(1) 契約後速やかに本市に提出する書類

- ① 現場代理人・監理技術者届
※ 経歴書・資格者証を添付
 - ② 全体工程表
 - ③ 着工届
 - ④ 下請負人契約に関する誓約書（高槻市様式、元請業者のみ）
 - ⑤ 下請業者一覧表
 - ⑥ 施工体系図（全建統一様式第4号または高槻市様式）
※ ⑤⑥については、契約時点での予定で作成し提出する。
 - ⑦ 施工体制台帳（全建統一様式第3号または高槻市様式）
※ 工事担当技術者台帳、個人名簿の提出は不要。但し、発注者がいつでも閲覧できるよう整備しておくこと。
※ ⑦については、当初は元請業者分を作成し提出する。下請業者分については、下請業者との契約が成立した後、都度速やかに作成し提出すること。
（工事中に提出する書類の⑭）
 - ⑧ 作業敷地占有願（必要な場合）
 - ⑨ 労災保険成立証明（写）
 - ⑩ 行政財産使用許可申請書（必要な場合）
 - ⑪ 施工計画書（工事全体についての計画）
 - ⑫ 労働安全衛生計画書
 - ⑬ その他必要と認めて指示したもの
- (2) 工事中に本市に提出する書類
- ① 現場日誌（翌工事日の予定表・工事日報・工事週報・安全管理週報・工事月報・月毎の労務集計表）
 - ② 施工計画書（各工事項目について提出）
 - ③ 工程会議議事録（工事期間ごとの工程表含む）

- ④ 打合わせ記録
 - ⑤ 工事手直し完了報告書
(本市より工事手直し命令書が提出された場合に提出のこと)
 - ⑥ 工事報告書(各工事項目について提出)
 - ⑦ 納入機器仕様書
 - ⑧ 各種材料承諾伝票
 - ⑨ 工事写真(工事前・工事中・工事後を提出のこと)
 - ⑩ 安全パトロール報告書
 - ⑪ 安全協議会・協力業者への安全教育等の資料・記録
 - ⑫ 下請契約書
 - ⑬ 暴力団排除に関する誓約書(高槻市様式、下請業者分)
 - ⑭ 施工体制台帳(全建統一様式第3号または高槻市様式、下請業者分)
 - ※ ⑫～⑭については、下請業者との契約が成立した後、都度速やかに作成し提出する。
 - ⑮ 下請業者一覧表および施工体系図(変更分)
 - ⑯ 現場閉所計画書
 - ⑰ その他必要と認めて指示したもの
- (3) 工事完了時に本市に提出する書類
- ① 資材集計調書
 - ② 完成届
 - ③ 引渡書
 - ④ 完成図書
 - ⑤ 出来形図
 - ⑥ 産業廃棄物処理証明書
 - ⑦ 建設業退職金共済制度掛金充当実績総括表(様式第31号)
 - ⑧ 建設業退職金共済制度加入労働者数報告書
(建退協事務受託様式6号)
 - ⑨ 現場閉所実績報告書
 - ⑩ その他必要と認めて指示したもの

13 環境方針の周知

受注者は、業務に従事する者に本市の環境方針を周知すること。また、環境への負荷の低減及び環境への配慮の推進の取り組みについて協力するよう努めること。